

## 医薬品の適正使用についてのアンケート結果

医薬品は適正に使用することで、病気の治療等に役立つものですが、複数の医療機関を受診することで、同じ効き目の薬を重複して処方されたり、薬の飲み合わせによる副作用が発生したりすることがあります。

医薬品を安全に確実に使用していくためには、薬局や薬剤師の役割が重要です。

また、近年では患者負担の軽減や医療保険財政の改善のため、国をあげてジェネリック医薬品(後発医薬品)の使用を推進しているところです。

そこで、県では、医薬品の適正使用を進めていく上での施策の参考とするため、アンケート調査を実施しました。

★調査時期:令和4年10月

★対象者:県政モニター297人

★回答者:235人(回答率79.1%)

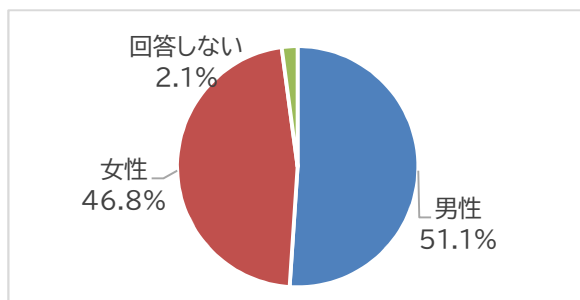
★担当課:健康医療福祉部 薬務課

(※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。)

### 【回答者の属性】

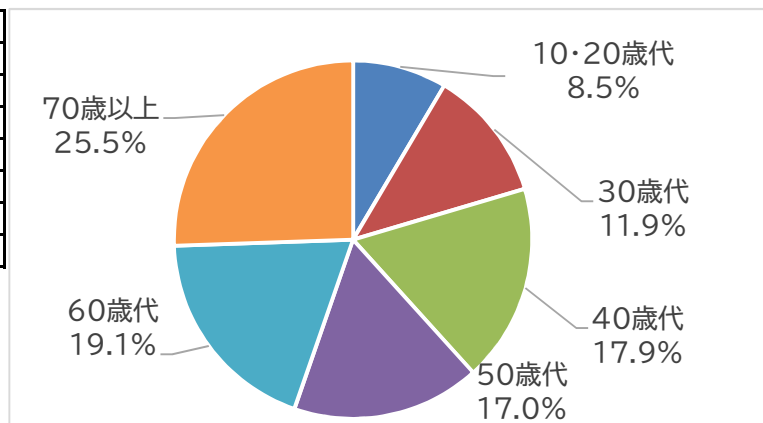
#### ◆性別

項目	人数(人)	割合(%)
男性	120	51.1
女性	110	46.8
回答しない	5	2.1
合計	235	100.0



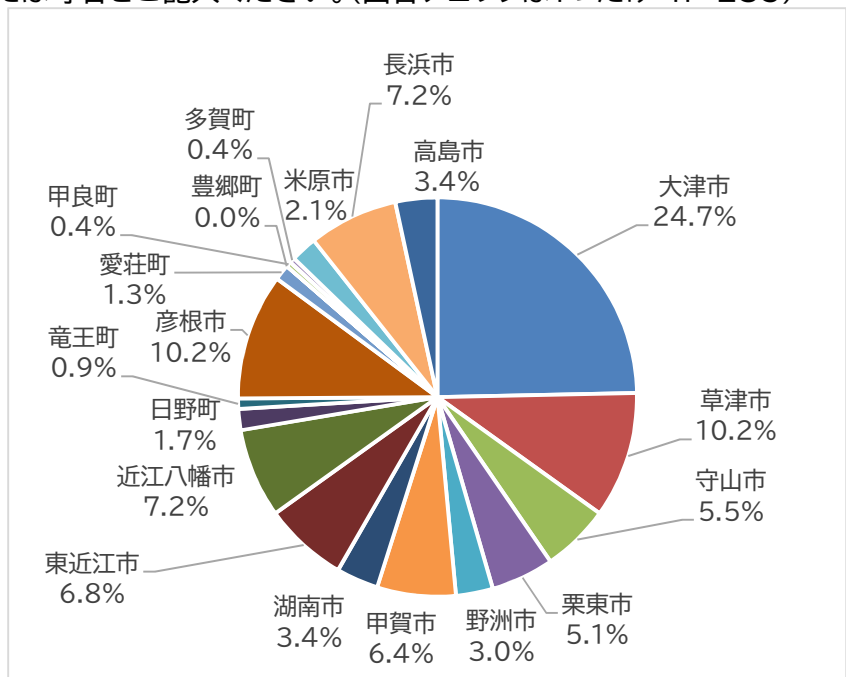
#### ◆年代

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	20	8.5
30歳代	28	11.9
40歳代	42	17.9
50歳代	40	17.0
60歳代	45	19.1
70歳以上	60	25.5
合計	235	100.0



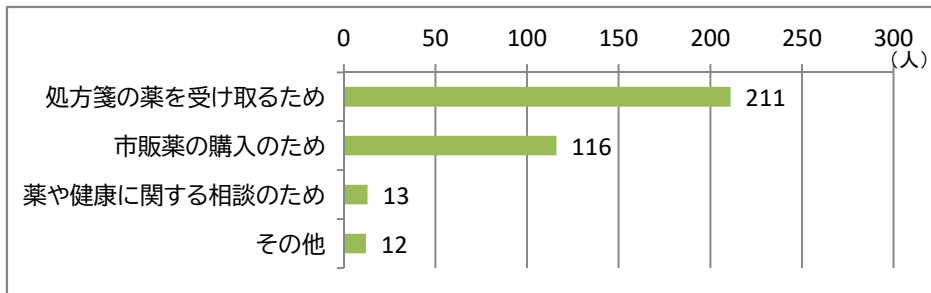
問1 あなたが現在お住まいの市または町名をご記入ください。(回答チェックは1つだけ n=235)

項目	人数(人)	割合(%)
大津市	58	24.7%
草津市	24	10.2%
守山市	13	5.5%
栗東市	12	5.1%
野洲市	7	3.0%
甲賀市	15	6.4%
湖南市	8	3.4%
東近江市	16	6.8%
近江八幡市	17	7.2%
日野町	4	1.7%
竜王町	2	0.9%
彦根市	24	10.2%
愛荘町	3	1.3%
豊郷町	0	0.0%
甲良町	1	0.4%
多賀町	1	0.4%
米原市	5	2.1%
長浜市	17	7.2%
高島市	8	3.4%
合計	235	100.0%



問2 あなたが薬局を利用する目的は何ですか。(回答チェックはいくつでも可 n=235)

項目	人数(人)	割合(%)
処方箋の薬を受け取るため	211	89.8%
市販薬の購入のため	116	49.4%
薬や健康に関する相談のため	13	5.5%
その他	12	5.1%

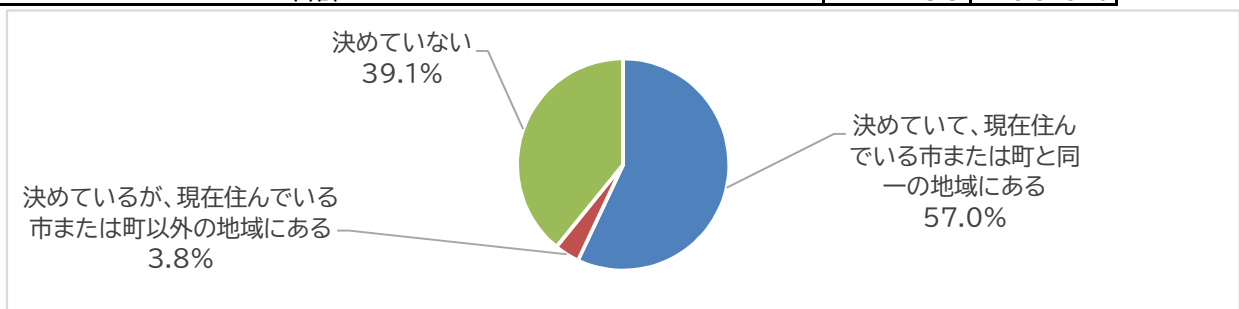


[その他の意見から抜粋]

- ・食品、化粧品、日用品の購入
- ・薬局は利用しない

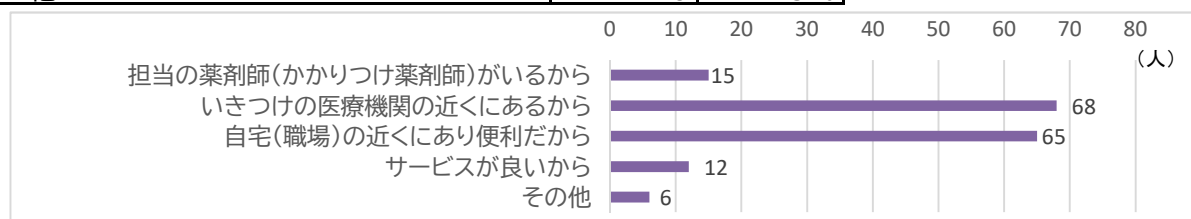
問3 病院や診療所で受け取った処方せんを持っていったり、薬のことについて気軽に相談できる特定の薬局(かかりつけ薬局)を決めていますか。(回答チェックは1つだけ n=235)

項目	人数(人)	割合(%)
決めていて、現在住んでいる市または町と同一の地域にある	134	57.0%
決めていない	92	39.1%
決めていて、現在住んでいる市または町以外の地域にある	9	3.8%
合計	235	100.0%



問3.1 「決めていて、現在住んでいる市または町と同一の地域にある」を選択した方は、かかりつけ薬局を決めた理由は何ですか。(回答チェックはいくつでも可 n=134)

項目	人数(人)	割合(%)
担当の薬剤師(かかりつけ薬剤師)がいるから	15	11.2%
いきつけの医療機関の近くにあるから	68	50.7%
自宅(職場)の近くにあり便利だから	65	48.5%
サービスが良いから	12	9.0%
その他	6	4.5%

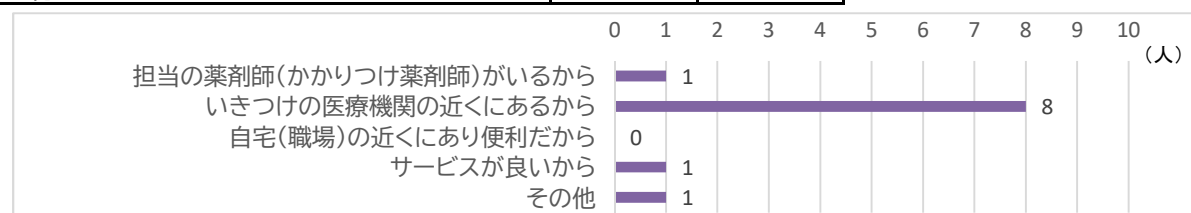


[その他の意見から抜粋]

- ・ポイントが貯まるから。
- ・新しい薬局に行くといちいち個人情報を書かされて煩わしいので、一箇所で受け取るようにしている。
- ・説明の仕方がよく、尋ねたことにしっかりと答えてくれる。
- ・他の病院の処方箋も、一つの病院の近くの薬局にお願いしています飲み合わせなどを確認していただくためですが、やはり、薬剤師の知識と親切さを重要と考えています。

問3.2 「決めていないが、現在住んでいる市または町以外の地域にある」を選択した方は、かかりつけ薬局を決めた理由は何ですか。(回答チェックはいくつでも可 n=9)

項目	人数(人)	割合(%)
担当の薬剤師(かかりつけ薬剤師)がいるから	1	11.1%
いきつけの医療機関の近くにあるから	8	88.9%
自宅(職場)の近くにあり便利だから	0	0.0%
サービスが良いから	1	11.1%
その他	1	11.1%

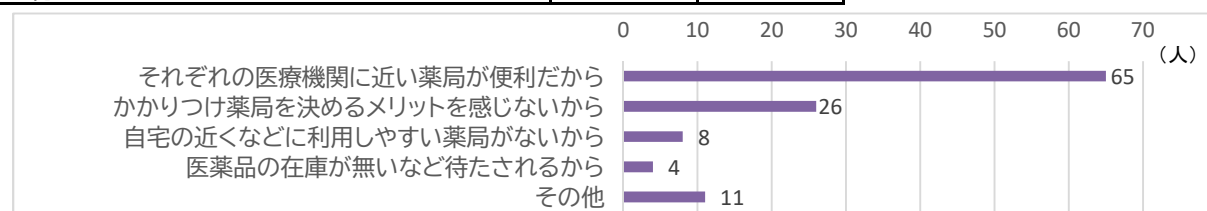


[その他の意見から抜粋]

- ・社割がきくから

問3.3 「決めていない」を選択した方は、かかりつけ薬局を決めていない理由は何ですか。(回答チェックはいくつでも可 n=92)

項目	人数(人)	割合(%)
それぞれの医療機関に近い薬局が便利だから	65	70.7%
かかりつけ薬局を決めるメリットを感じないから	26	28.3%
自宅の近くなどに利用しやすい薬局がないから	8	8.7%
医薬品の在庫が無いなど待たされるから	4	4.3%
その他	11	12.0%



[その他の意見から抜粋]

- ・かかりつけ薬局という考えを持っていなかった
- ・小児科の時はかかりつけがあったが、大人になり体調を崩すことが少なく、定期薬もないためかかりつけ薬局を必要としていないため。
- ・数軒、訪れて見積もりを取り、一番安いところにその都度依頼している。

問4 問3で「決めているが、現在住んでいる市または町以外の地域にある」を選択された方におたずねします。かかりつけ薬局のある市または町はどこかご回答下さい。(任意 n=8)

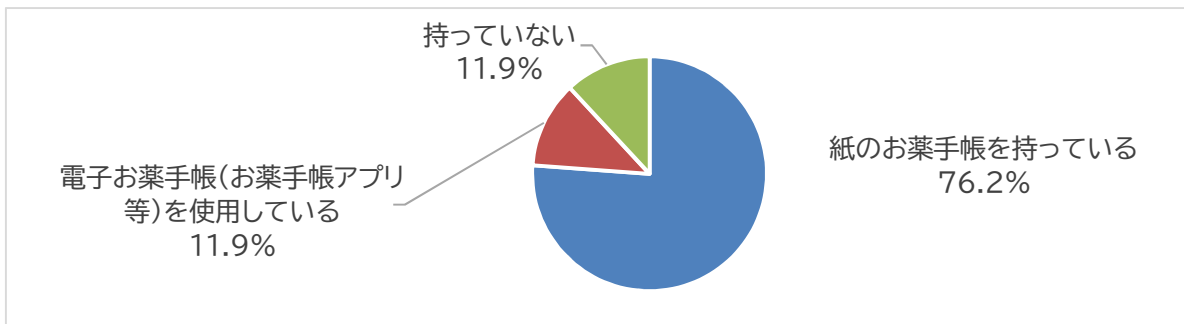
項目	人数(人)	(回答者居住地)
大津市	1	(守山市)
草津市	2	(大津市、湖南市)
守山市	1	(野洲市)
甲賀市	1	(湖南市)
彦根市	1	(甲良町)
米原市	1	(彦根市)
長浜市	1	(彦根市)

問5 あなたはお薬手帳(※1)を持っていますか。また、お薬手帳を持っている方については、病院や診療所を受診した時に、お薬手帳を医師に見せたことはありますか。(回答チェックは1つだけ n=235)

※1 お薬手帳

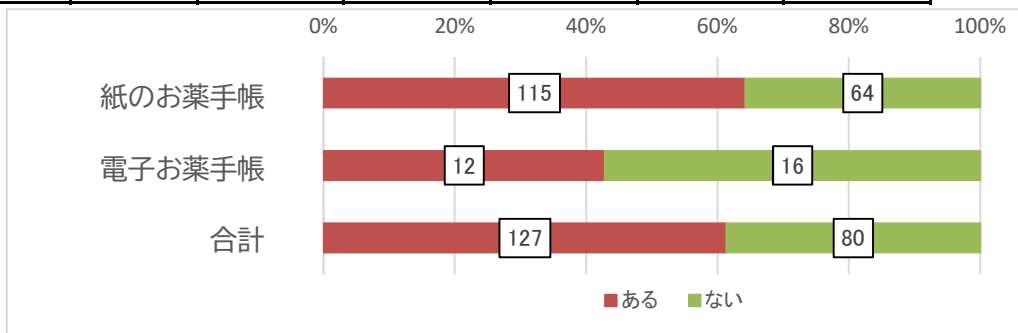
処方された薬の名前や量などについて記録しておくための手帳。薬によるアレルギーの発症経験や薬局・薬店で購入して使用した薬についても記録しておくことよ。

項目	人数(人)	割合(%)
紙のお薬手帳を持っている	179	76.2%
電子お薬手帳(お薬手帳アプリ等)を使用している	28	11.9%
持っていない	28	11.9%
合計	235	100.0%



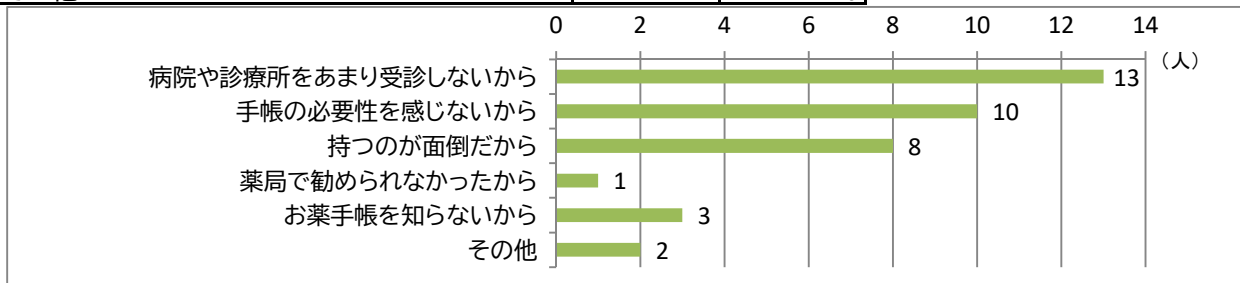
問5.1 「紙のお薬手帳を持っている」または「電子お薬手帳(お薬手帳アプリ等)を使用している」を選択された方はお薬手帳を医師に見せたことはありますか。(回答チェックは1つだけ 紙のお薬手帳: n=179、電子お薬手帳: n=28、合計: n=207)

項目	紙のお薬手帳		電子お薬手帳		合計	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
ある	115	64.2%	12	42.9%	127	61.4%
ない	64	35.8%	16	57.1%	80	38.6%
合計	179	100.0%	28	100.0%	207	100.0%



問5.2 「持っていない」を選択された方はお薬手帳を持っていない理由は何ですか。(回答チェックはいくつでも可 n=28)

項目	人数(人)	割合(%)
病院や診療所をあまり受診しないから	13	46.4%
手帳の必要性を感じないから	10	35.7%
持つのが面倒だから	8	28.6%
薬局で勧められなかったから	1	3.6%
お薬手帳を知らないから	3	10.7%
その他	2	7.1%

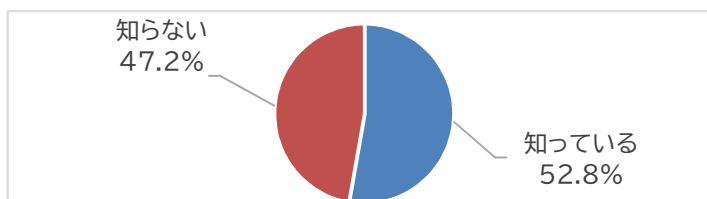


[その他の意見から抜粋]

・最近、おかげさまで医者へ行ったことがないから。

問6 薬局に処方箋と一緒に薬手帳を持っていくと、お薬代が安くなることを知っていますか。(回答チェックは1つだけ n=235)

項目	人数(人)	割合(%)
知っている	124	52.8%
知らない	111	47.2%
合計	235	100.0%

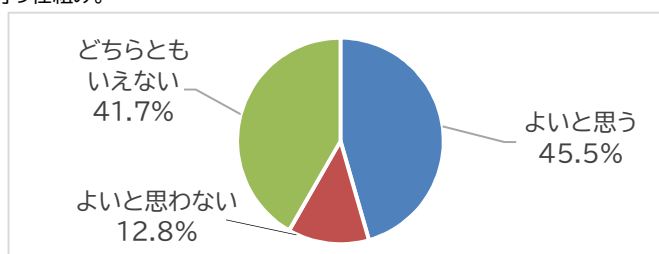


問7 あなたは医薬分業(※2)についてどのように考えていますか。(回答チェックは1つだけ n=235)

※2 医薬分業

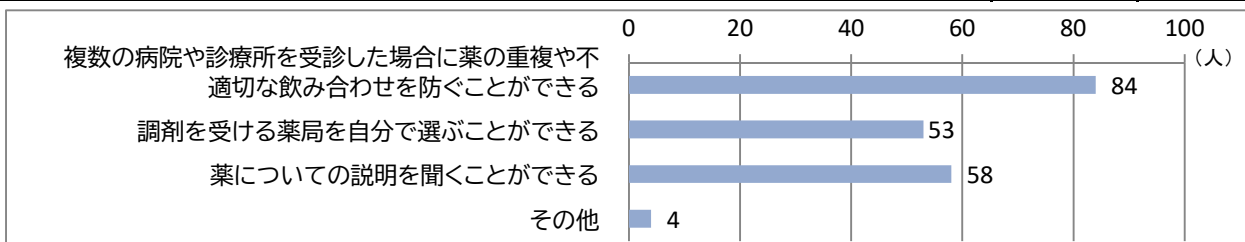
医師または歯科医師が処方せんを発行し、薬局の薬剤師が調剤を行う仕組み。

項目	人数(人)	割合(%)
よいと思う	107	45.5%
よいと思わない	30	12.8%
どちらともいえない	98	41.7%
合計	235	100.0%



問7.1 「よいと思う」を選択された理由は何ですか。(回答チェックはいくつでも可 n=107)

項目	人数(人)	割合(%)
複数の病院や診療所を受診した場合に薬の重複や不適切な飲み合わせを防ぐことができる	84	78.5%
調剤を受ける薬局を自分で選ぶことができる	53	49.5%
薬についての説明を聞くことができる	58	54.2%
その他	4	3.7%

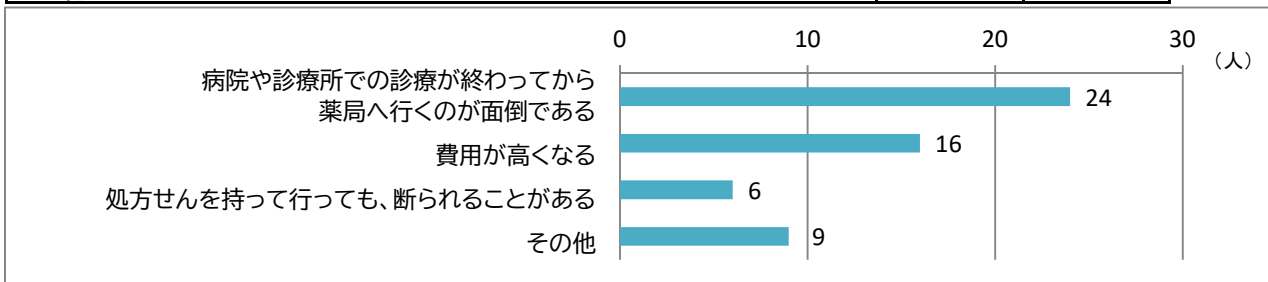


[その他の意見から抜粋]

・お医者さんが儲かるために必要以上に処方してるのではないかと疑ってます  
 ・処方薬のダブルチェックがなされるから。  
 ・診察室が混まない 診察から処方そして清算するまでの時間が短く感じる

問7.2 「よいと思わない」を選択された理由は何ですか。(回答チェックはいくつでも可 n=30)

項目	人数(人)	割合(%)
病院や診療所での診療が終わってから薬局へ行くのが面倒である	24	80.0%
費用が高くなる	16	53.3%
処方せんを持って行っても、断られることがある	6	20.0%
その他	9	30.0%



[その他の意見から抜粋]

- ・しんどい時に薬剤師に1から説明するのが面倒
- ・医師が薬について学ぶべきだと思ったから。
- ・薬の在庫がない時がある
- ・幼い子供を二人を連れて、車に乗ったり降りたりしながら病院、薬局に行くのは大変です。

問8 あなたは健康サポート薬局(※3)、地域連携薬局(※4)、専門医療機関連携薬局(※5)を知っていますか。知っているものを選択してください。(回答チェックはいくつでも可 n=235)

※3 健康サポート薬局

健康の維持・増進に関する相談を幅広く受け付け、率先して地域住民の健康サポートを積極的に支援する薬局。

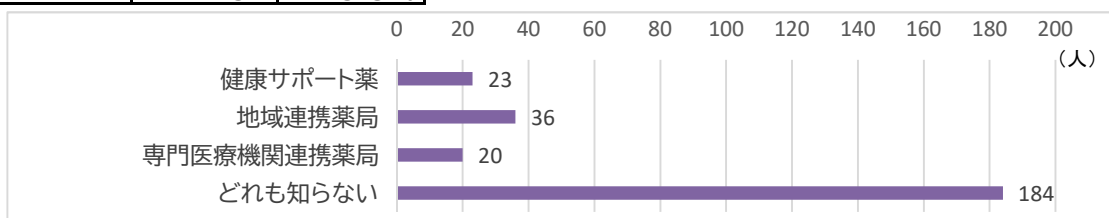
※4 地域連携薬局

外来受診時だけでなく、在宅医療への対応や入院時を含め、他の医療提供施設との服薬情報の一元的・継続的な情報連携に対応できる薬局。

※5 専門医療機関連携薬局

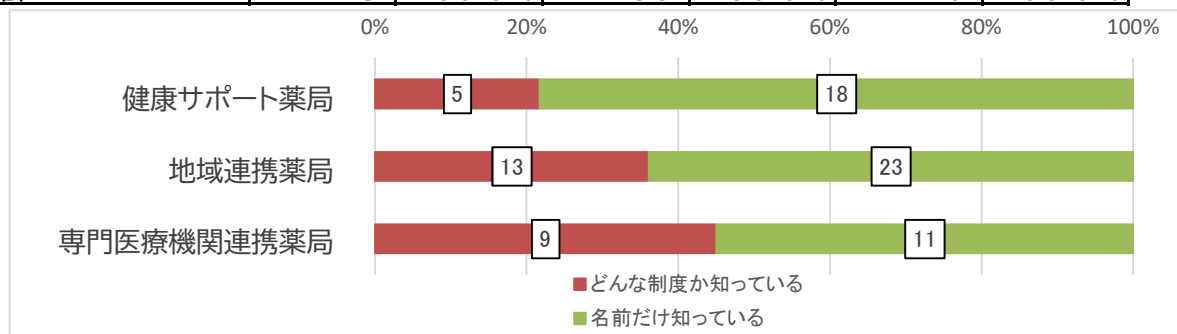
がんの専門的な薬学管理に関係機関と連携して対応できる薬局。

項目	人数(人)	割合(%)
健康サポート薬	23	9.8%
地域連携薬局	36	15.3%
専門医療機関連携薬局	20	8.5%
どれも知らない	184	78.3%



問8.1 健康サポート薬局、地域連携薬局、専門医療機関連携薬局についてどの程度知っているか教えて下さい。(回答チェックは1つだけ 健康サポート薬局:n=23、地域連携薬局:n=36、専門医療機関連携薬局:n=20)

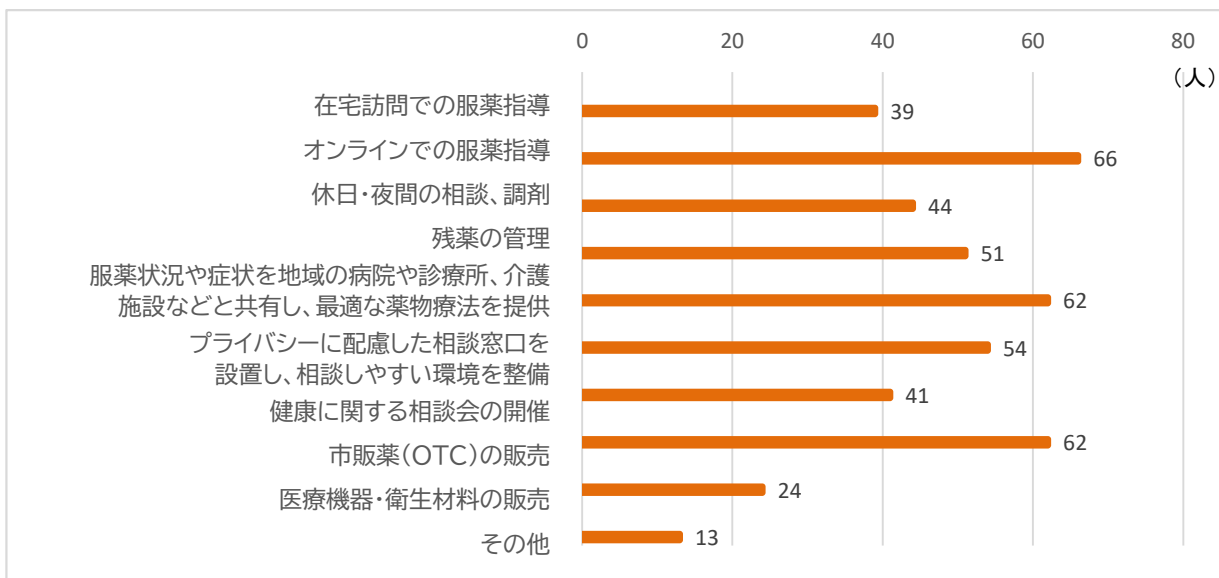
項目	健康サポート薬局		地域連携薬局		専門医療機関連携薬局	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
どんな制度か知っている	5	21.7%	13	36.1%	9	45.0%
名前だけ知っている	18	78.3%	23	63.9%	11	55.0%
合計	23	100.0%	36	100.0%	20	100.0%





問9 薬局は薬を調剤する以外に様々な取り組みをしていますが、あなたが薬局に期待する取り組みは何ですか。(回答チェックはいくつでも可 n=235)

項目	人数(人)	割合(%)
在宅訪問での服薬指導	39	16.6%
オンラインでの服薬指導	66	28.1%
休日・夜間の相談、調剤	44	18.7%
残薬の管理	51	21.7%
服薬状況や症状を地域の病院や診療所、介護施設などと共有し、最適な薬物療法を提供	62	26.4%
プライバシーに配慮した相談窓口を設置し、相談しやすい環境を整備	54	23.0%
健康に関する相談会の開催	41	17.4%
市販薬(OTC)の販売	62	26.4%
医療機器・衛生材料の販売	24	10.2%
その他	13	5.5%



[その他の意見から抜粋]

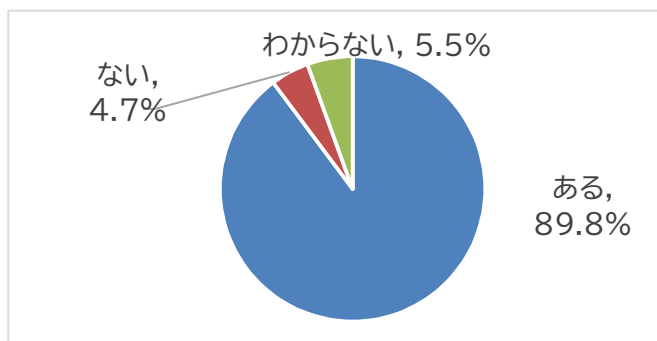
- ・具合の悪い時など、薬局に寄るのがしんどいので、家まで持ってきてくれるとうれしい。
- ・現在はインターネットで調べることができますので期待することは特にありません。できれば院内処方の方が便利だと思います。
- ・症状が落ち着いてる薬についてもっと簡単に購入できるようにして欲しい。薬もためだけに毎回何時間も待たなければならない。
- ・薬の副作用についての詳しい説明

問10 あなたは今までにジェネリック医薬品(後発医薬品)(※6)を実際に使用したことがありますか。(回答チェックは1つだけ n=235)

※6 ジェネリック医薬品(後発医薬品)

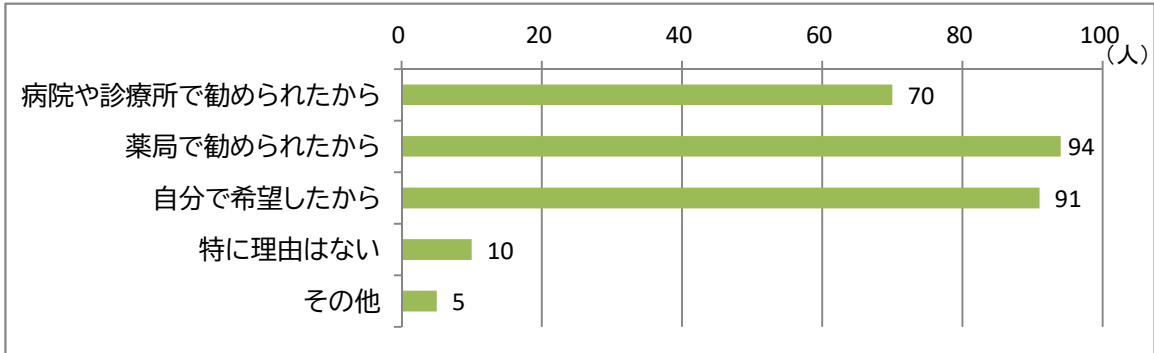
先発医薬品(先に開発された薬)の特許が切れた後に、別のメーカーから販売される、同じ有効成分を使った薬。開発に必要な経費があまりかからないため、先発医薬品よりも価格が安い。

項目	人数(人)	割合(%)
ある	211	89.8%
ない	11	4.7%
わからない	13	5.5%
合計	235	100%



問10.1 ジェネリック医薬品を使用したことが「ある」を選択された理由は何ですか。(回答チェックは  
いくつでも可 n=211)

項目	人数(人)	割合(%)
病院や診療所で勧められたから	70	33.2%
薬局で勧められたから	94	44.5%
自分で希望したから	91	43.1%
特に理由はない	10	4.7%
その他	5	2.4%

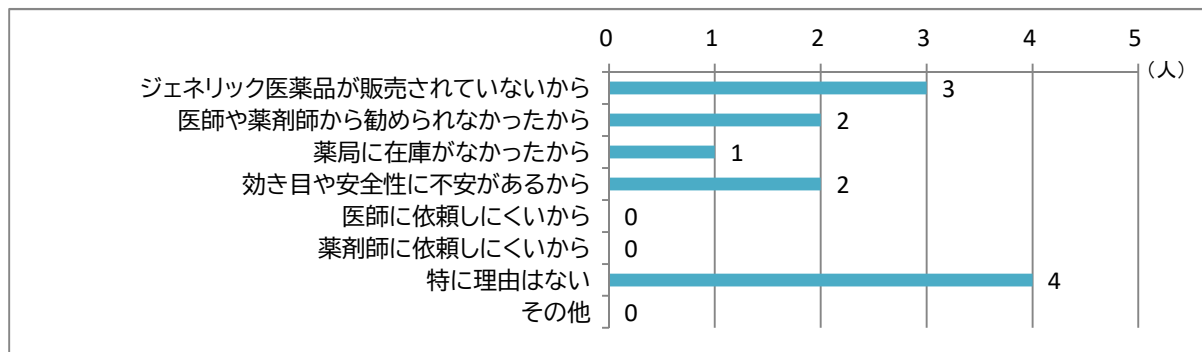


[その他の意見から抜粋]

- ・こちらの希望も聞かず、クリニックや薬局で勝手に処方されたから
- ・安全性も含めて同じ性能でしたら、価格の安い薬を希望。
- ・協会けんぽからのお知らせを見て。

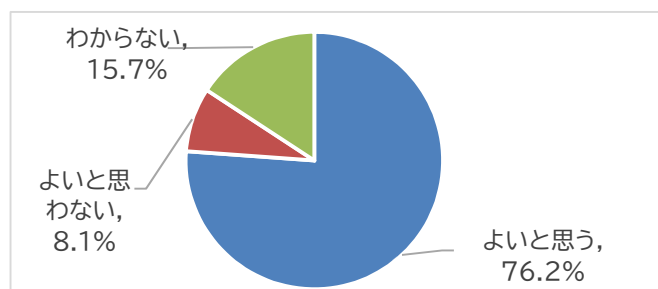
問10.2 ジェネリック医薬品を使用したことが「ない」を選択された理由は何ですか。(回答チェックは  
いくつでも可 n=11)

項目	人数(人)	割合(%)
ジェネリック医薬品が販売されていないから	3	27.3%
医師や薬剤師から勧められなかったから	2	18.2%
薬局に在庫がなかったから	1	9.1%
効き目や安全性に不安があるから	2	18.2%
医師に依頼しにくいから	0	0.0%
薬剤師に依頼しにくいから	0	0.0%
特に理由はない	4	36.4%
その他	0	0.0%



問11 ジェネリック医薬品(後発医薬品)を推進することについて、どのように思いますか。(回答チェックは1つだけ n=235)

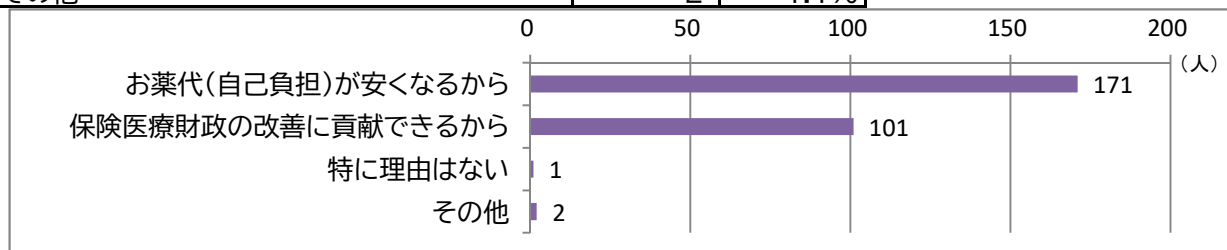
項目	人数(人)	割合(%)
よいと思う	179	76.2%
よいと思わない	19	8.1%
わからない	37	15.7%
合計	235	100.0%





問11.1 「よいと思う」を選択された理由は何ですか。(回答チェックはいくつでも可 n=179)

項目	人数(人)	割合(%)
お薬代(自己負担)が安くなるから	171	95.5%
保険医療財政の改善に貢献できるから	101	56.4%
特に理由はない	1	0.6%
その他	2	1.1%

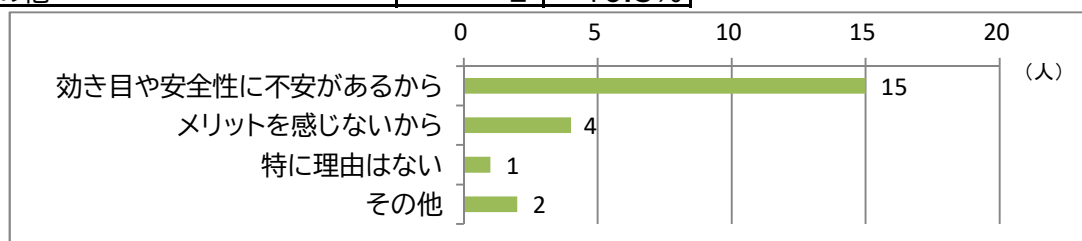


[その他の意見から抜粋]

・たまたまジェネリックではない薬にアレルギー反応が出たのですが、変えたところ問題なく服用できました。コーティング剤が違うだけで内容物はかわらないので選択肢が増えていいと思います。

問11.2 「よいと思わない」を選択された理由は何ですか。(回答チェックはいくつでも可n=19)

項目	人数(人)	割合(%)
効き目や安全性に不安があるから	15	78.9%
メリットを感じないから	4	21.1%
特に理由はない	1	5.3%
その他	2	10.5%

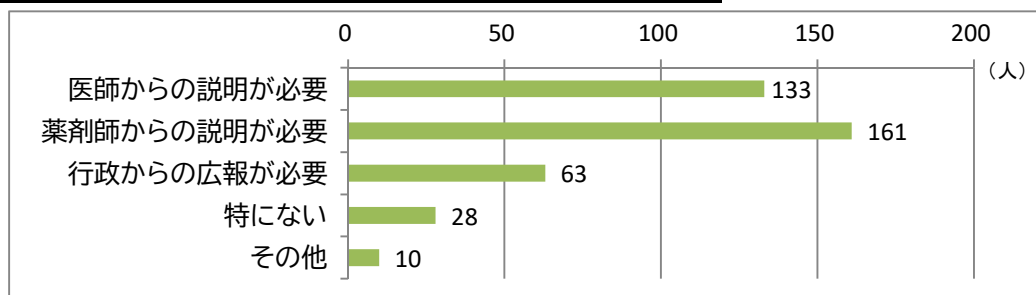


[その他の意見から抜粋]

・メーカーに信用がない。安全かどうか心配だから。

問12 ジェネリック医薬品(後発医薬品)を安心して使用するためには、行政や医療機関等がどのようにしたらいいと思いますか。(回答チェックはいくつでも可 n=235)

項目	人数(人)	割合(%)
医師からの説明が必要	133	56.6%
薬剤師からの説明が必要	161	68.5%
行政からの広報が必要	63	26.8%
特にない	28	11.9%
その他	10	4.3%



[その他の意見から抜粋]

・ジェネリック医薬品は以前に異物が混入されたことがあり、不安を感じます。厳しい行政の監視が必要だと思えます。

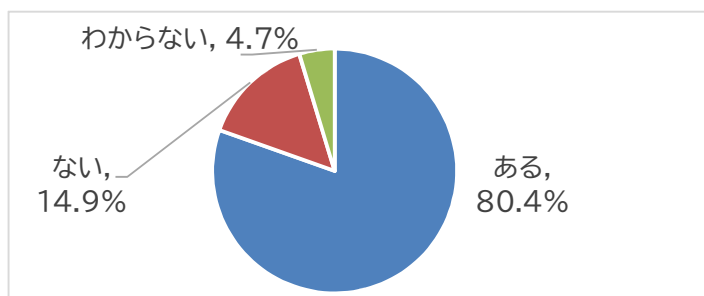
・ジェネリック医薬品メーカーの不正製造プロセス等の問題は、徹底的に原因究明し再発防止策を講じなければならない。

・基本ジェネリックにすればいい。ものは考えよう。

・薬局からの広報や説明を重要と考えます。

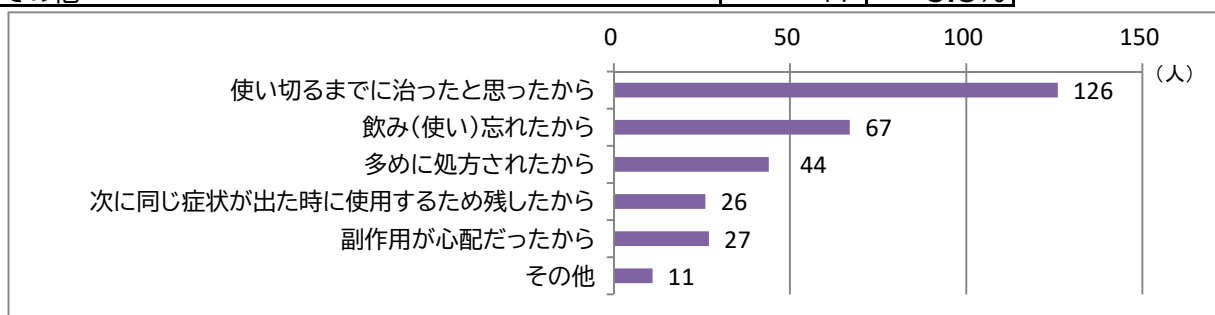
問13 あなたが今までに病院や診療所で処方された薬で、使い切らずに余ったことはありますか。(回答チェックは1つだけ n=235)

項目	人数(人)	割合(%)
ある	189	80.4%
ない	35	14.9%
わからない	11	4.7%
合計	235	100%



問13.1 「ある」を選択された方は、余った理由は何です(回答チェックはいくつでも可 n=189)

項目	人数(人)	割合(%)
使い切るまでに治ったと思ったから	126	66.7%
飲み(使い)忘れたから	67	35.4%
多めに処方されたから	44	23.3%
次に同じ症状が出た時に使用するため残したから	26	13.8%
副作用が心配だったから	27	14.3%
その他	11	5.8%



[その他の意見から抜粋]

- ・素人判断はよくないが症状が収まれば服用を辞めます。
- ・痛み止めを処方されたが、痛くなかったから飲まずに余った。
- ・副作用がでて中止したから。
- ・薬の切り替え時に、残があるのに新しく処方されたから。

問14 あなたは、処方された薬が余っているかどうか今までに医師や薬剤師から尋ねられたことはありますか。(回答チェックは1つだけ n=235)

項目	人数(人)	割合(%)
医師から尋ねられた	52	22.1%
薬剤師から尋ねられた	31	13.2%
医師および薬剤師から尋ねられた	27	11.5%
尋ねられたことはない	116	49.4%
わからない	9	3.8%
合計	235	100.0%

